



# みなみせや

8・9月号

## 毎日が楽しい!という生活を

校長 藤田 優

例年より早い再開となりましたが、短くも思い出のつまった夏休みとなったのでしょうか。一週間の午前授業の後、24日(月)より給食も始まりいつものサイクルに戻っていきます。

### 「クラスごとに、それぞれの色で」

各クラスでは学級目標を皆で考えます。集団生活の中で、より良い生活や人間関係を築こうとする力を育てるためのものです。人は人とのかかわりの中で、自己の生き方について考えを深めたり、自己を生かす力を養ったりするものです。そんな各クラスの学級目標はその仲間たちが分かっていたらいいので、面白いものが出てくることがあります。

「やかんレンジャー」3年1組

「しいたけをそだてよう」4年1組

「楽笑爆笑ロクノイチ」6年1組

「ながればし」6年3組

それぞれの言葉に込められた思いがあるようで、例えば6年2組「絆ロクノニ」だと(ロ)イロトリドリ・(ク)クラスみんなで・(ノ)伸ばそう・(ニ)ニコニコといった思いがあるそうです。「しいたけ」や「やかん」も、きっと想像とは違ったすごい一品なのでしょう。メンバーそれぞれの個性が溶け合って、素敵なクラスになっていってくれればと思います。

### 「学校ならではの学習を」

7月下旬の風景です。

図工室で高学年が糸ノコで工作をしています。「おもしろかった」男の子が満足そうに後片付けをしています。ここで体験しなければ一生糸ノコを触らない人もいるでしょう。

音楽室からは、「サウンドオブミュージック」の歌声が聞こえてきました。ジュディ・アンドリュース演じるマリアが、トラップ家の子どもたちに「ドレミの歌」を教える場面です。アカデミー賞を受賞している、この映像を観るチャンスもそうあるものではないでしょう。

4年生は昇降口に来たごみ収集車を食い入るように見えています。環境創造局の方が出向いてくれたのです。車両の仕組みなどを詳しく説明してもらい、どのように資源を有効活用しようとしているのか知り、毎日の生活を見つめる視点が深くなりました。

各学年の様々な学習場面、生活場面で、また子どもたちの輝きが見られることも楽しみにしています。

欠席等連絡メールをご活用下さい！

\*昼夜問わずご利用でき便利です。



